

令和6年4月24日



守山市 記者提供 資料

担当部署	教育委員会文化財保護課
担当者	北川祐輔
電話	077-582-1156
FAX	077-582-9441

春爛漫！守山の春まつり ～守山を彩る風流踊～

ゴールデンウィークの最中、市内各所で春祭りが行われます。中でも、5月5日（日・祝）にはユネスコ無形文化遺産「風流踊」の構成文化財であり、国の指定を受けている下新川神社および小津神社の近江のケンケト祭り長刀振りや、市の指定を受けている馬路石邊神社の豊年踊りが実施されます。

すし切りまつり（下新川神社） 指定等：国指定無形民俗文化財「近江のケンケト祭り長刀振り」
ユネスコ無形文化遺産「風流踊」構成文化財
日本遺産「すし切り神事」

- 時間 午後0時30分頃 すし切り神事
午後1時30分頃 かんこの舞および長刀振り

- 内容

袴すがたの若者2人が、古式にのっとりフナずしを切って神前に供えるという珍しい神事が行われた後、近江のケンケト祭り長刀振りとして雄雌の獅子の求愛する様子に見立てたかんこの舞と長刀振りが境内にて行われます。

長刀振りが着用する前掛けは町内に存在する1～6番組の何番組かがあしらわれており、令和4年、5年の二カ年を掛けて復元新調を行いました（令和4年1～4 令和5年5～6）

また、昨年に引き続き地域で開催された親子教室に参加した子供たちも各役割を担います。

長刀まつり（小津神社） 指定等：国指定無形民俗文化財「近江のケンケト祭り長刀振り」
ユネスコ無形文化遺産「風流踊」構成文化財

- 時間 午前10時頃 小津神社大鳥居前を出発し三宮を經由して小津神社→赤野井へ移動
午後1時頃 赤野井御旅所→若宮神社
午後3時頃 若宮神社→専念寺→小津神社大鳥居→小津神社三宮→山賀自治会館

- 内容

小津神社の長刀祭りは11の地域が8年ごとの輪番制で行っており、令和6年度は山賀町が踊り当番です。一列になって手に持った長刀を振りながら練り歩く、勇壮な「長刀振り」と、そのあとに続いて煌びやかな衣装に身を包んだササラ、鉦、鼓、太鼓等で構成される行列が音頭に合わせて踊ります。なお、山賀町の衣装や道具の一部は令和4年度に国の補助金を活用し過去に使用していたものを参考に復元新調されました。

豊年踊り（馬路石邊神社） 指定等：市指定無形民俗文化財「豊年踊り」

- 時間 正午頃 御旅所（市役所東側）から中山道を経て神社まで練り歩く。
午後5時頃 馬路石邊神社到着

● 内容

中世の田楽の系統をひくもので、煌びやかな衣装に身を包んだ太鼓持ちと太鼓打ちが中央、周りで音頭取りや笛等が輪をつくり、音頭取りの歌詞に合わせて舞い、奉納されます。



すし切神事（下新川神社）



かんこの舞（下新川神社）



長刀まつり（山賀町）



豊年踊り（馬路石邊神社）





↑山賀町で新調した衣装の一部（年少太鼓の着物と袴、手甲）



衣装の検品風景（地域と学識経験者による新調仕様検討協議と生地等の検査を経て完成）